Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/10/04

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.80	-0.05
JPY/THB	0.2615	0.0000
USD/JPY	144.55	-0.19
EUR/THB	37.12	0.05
EUR/USD	0.9826	0.0024
USD/CNH	7.105	-0.037
SGD/THB	26.40	0.08
AUD/THB	24.63	0.40
USD/INR	81.88	0.53
USD Index	111.75	-0.37

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,692.9	30.5
WTI (Oil)	83.63	4.14
Copper	7,508.0	-52.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,558.05	-31.46
NIKKEI (JP)	26,215.79	278.58
DOW (US)	29,490.89	765.38
S&P500 (US)	3,678.43	92.81
SHCOMP (CN	3,024.39	0.00
DAX(GER)	12,209.48	95.12

Bond

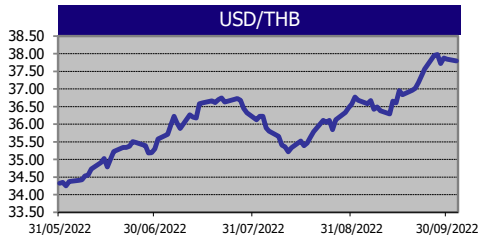
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.623	-0.025
10Y (THB)	3.207	-0.007
5Y (USD)	3.878	-0.212
10Y (USD)	3.639	-0.190

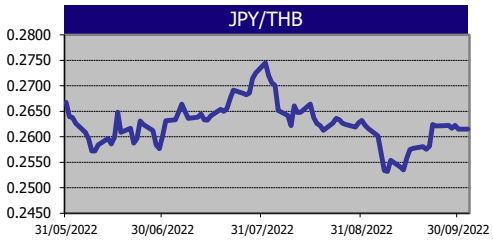
Fund Flow (Overseas Investors)

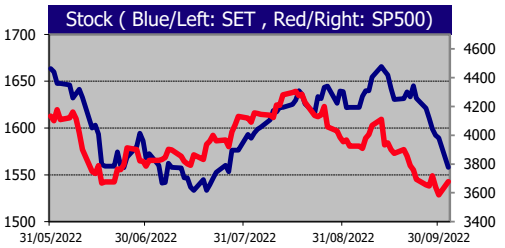
	Close	CHANGE
Stock net flow	2,595	3983.9
Bond net flow	593	3883.7

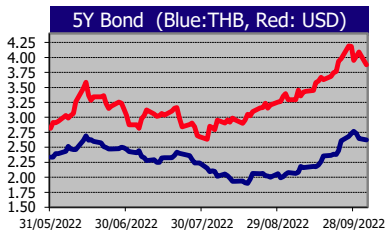
*compared with previous day

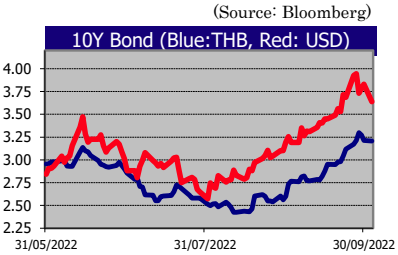
(Source: Bloomberg)

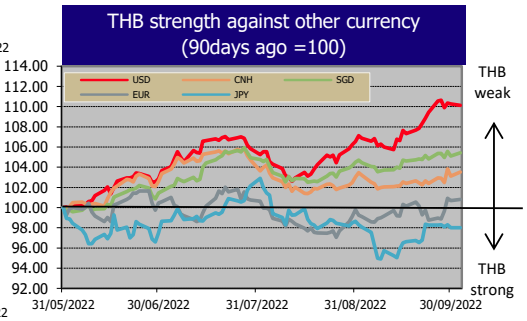


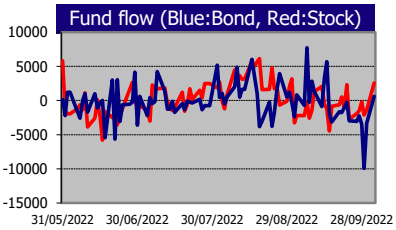


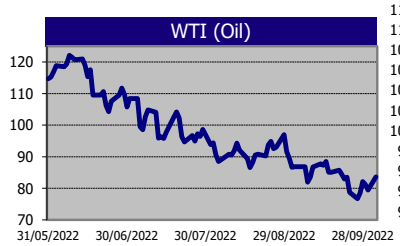












Yesterday's market summary

●ドルバーツ

・昨日のドルバーツは上に往ってこいの展開。37バーツ台後半でスタートしたドルバーツは、序盤から堅調に推移し、早々に38バーツを上抜けると、以降は38バーツ台前半での推移が継続。ただし、海外時間に入り、米金利が低下しドルが主要通貨に対し幅広く下落する展開となると、ドルバーツも下落に転じ、結局オープンとほぼ同水準となる37.80レベルでクローズとなった。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上下に激しい動きを見せながらも、最終的には小幅に下落して引ける展開。144円台後半でスタートしたドル円は、序盤、同水準にて狭いレンジでの推移となったものの、バンコク時間正午頃、突如ドル買優勢の展開となり、ストップロスも巻き込みながら瞬間的に145円台前半まで急上昇。ただし、145円台での滞空時間は短く、直ぐ144円台後半まで戻す展開に。その後、海外時間序盤には再度145円台に乗せるも、米金利の低下を横目にドル円も下落し、またも145円台での滞空時間は短いものとなり、一時144円台前半まで下落。終盤にかけては144円台半ば付近まで値を戻し、144.55レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週土曜日(10/1)、タイ中銀(BOT)のマティー副総裁より、BOTが為替のボラティリティーを抑制するために外為市場で行動していることが明らかにされた。同副総裁によれば、「われわれはバーツのボラティリティを緩やかにするために時々(sometimes)マーケットに参入している」とのことであり、同時にBOTにはバーツの目標水準はないと言及された。

ただ、先週、特に28日とそれ以降のドルバーツの値動きを勘案すれば、38バーツ丁度付近から38バーツ前半にかけての水準が一旦は上値の目途と考えても良いかもしれない。

今週は月初恒例の重要指標ウィークである。米国の指標を中心に発表が相次ぐが、明日にはタイ9月CPIの発表も控えている。指標の結果次第では瞬間的な値動きも想定されようが、上記に鑑みればバーツが一方向に大きく水準を変える(特にバーツ安方向)展開は想定していない。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only.It is not an invitaion to trade.The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.